

毎朝、元気に活動中。

校門でのあいさつ運動



あいさつ運動を行っているのは、生徒会と学級委員、バレー部、サッカー部。生徒会では、校門前で立ち止まってあいさつをする「ワンストップあいさつ」を推進しています。「おはようございます」のあいさつが行き交う中で、時々、生徒会役員から、「ワンストップして」「白線からはみ出して歩行しないで」などの声かけられています。

そして、8時4分になると、「1分前」のかけ声が響きわたります。その声がかかると、登校途中の生徒たちは慌てて走り出します。その後10秒前からは、30名ほどの生徒で一斉にカウントダウン。この効果もあり、どの学級でも落ち着いて朝読書に臨んでいるようです。

横断歩道で交通指導を行っていただいている指導員の方からも、「今年度は、全体的に登校時刻が早くなっていますよ。」とのお話をいただきました。

清掃活動



あいさつ運動に先がけて、清掃活動をやってくれているのは、バレー部の生徒たち。おかげでいつもゴミの落ちていないきれいな校庭が保たれています。

毎朝のあいさつ運動と清掃活動は、ボランティア精神にあふれた活動ですし、戸町中の明るく元気な学校生活を支えています。

ありがとう、そしてこれからもよろしく!

戸町の方の被爆体験講話(5/23)



1年生は、戸町で実際に被爆された方からの講話を伺いました。本校、小宮教諭のお母様で小宮もと江氏です。講話から、「建物疎開ということがあったこと。当時の生死は、紙一重であったこと。戸町でも人が吹き飛ばされるほどの爆風であったこと。音楽の時間に、日本とアメリカの飛行機のエンジン音を聞き分ける学習をしていたこと。」など私にとっても、新しい情報満載の講話でした。

体育大会を終えて

地域の方から様々なおほめの声をいただきました。

「すばらしい体育大会だった。」「笑顔が多くて良かった。」

「デンマーク体操を来年も是非やってください。」などです。

また、体育大会での写真の提供があり、現在掲示しています。



◆◆◆ 嬉しいニュース ◆◆◆

戸町小保護者の方からお電話がありました。小学校運動会の日。その方の家族が車いすで坂道を移動していた際、本校の生徒たちが車いすを押してくれたり、車いすが通れるよう道を開けるための声かけをしてくれたりしたそうです。家族の方も喜んで涙ぐんでおられたとのこと。お礼の電話でした。現在、小学6年生の子どもがおられるそうですが、「こんなすばらしい生徒がいる戸町中に来年入れると思うと本当に嬉しい」とおっしゃったそうです。



この行為を行ったのが、写真の2年生(中村、岩永、榊)の3名です。こんな嬉しいニュースがたくさん届く戸町中であってほしいと思います。

裏面に長崎市中総体の開会日程を掲載しています。ご覧ください。

